

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法による方法を採用している。

(2) 引当金の計上基準

(i) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(ii) 退職給付引当金

職員に対する退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生している額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	1,834,496	0	8,687	1,825,809
減価償却引当資産	5,630,292	1,175,942	1,175,514	5,630,720
合 計	7,464,788	1,175,942	1,184,201	7,456,529

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付引当資産	1,825,809	(0)	(0)	(1,825,809)
減価償却引当資産	5,630,720	(0)	(5,630,720)	(0)
合 計	7,456,529	(0)	(5,630,720)	(1,825,809)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	11,298,492	7,642,861	3,655,631
什器備品	1,048,500	830,337	218,163
合 計	12,346,992	8,473,198	3,873,794

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
連合交付金 ○ (国庫補助金)	厚生労働省	-	9,531,000	9,531,000	-	-
運営費補助事業	(補助事業者) (公社)福岡県シルバー 人材センター連合会	-	9,531,000	9,531,000	-	-
岡垣町補助金	岡垣町	-	13,500,000	13,500,000	-	-
合 計		-	23,031,000	23,031,000	-	